

価格は本体価格です

CAADIDTM 日本語版（略称：カーディッド）（金子書房）
Conners' Adult ADHD Diagnostic Interview for DSM-IV[®]

テストの標的	コナーズ博士によって開発されたADHD診断面接ツール（半構造化面接）です。現在の症状だけでなく、子どもの頃にADHDの症状があったかどうかを確認し、小児期と成人期の両方における症状により診断できるよう構成してあります。
適用年齢	18歳以上
実施時間	回答・採点 各60分～90分
用紙・用具	(検査用冊子) パートⅠ 生活歴（5名分1組） 4,500円 (検査用冊子) パートⅡ 診断基準（5名分1組） 5,000円 マニュアル 8,000円
構成内容	パートⅠ（生活歴）A4版 20頁 パートⅠの目的は対象者の生活歴を包括的に把握することにあります。対象者の家庭・学校・職場での様子や、生育歴、既往症などの生活歴について「はい」「いいえ」または自由記述で回答します。背景情報・生育歴の記録、ADHD危険因子の有無の確認。併存障害のスクリーニングをします。 パートⅡ（診断基準）A4版 32頁 パートⅡの目的は、DSM-IVのADHD基準（A～D）に該当するかどうかを判断し、ADHDのサブタイプ（不注意優勢型・多動性-衝動性優勢型・混合型）を評価することにあります。「障害」のレベルを特定する項目が設けられ、この障害評定の定期的な利用により、対象者への治療効果を確認し、治療法の決定に役立てることができます。パートⅡはADHDの診断評価として使用するだけでなく、その後の経過を観察するためにくり返し使用することができます。「直接話しかけられた時に、しばしば聞いていないようにみえる」、「しばしば毎日の活動を忘れてしまう」など、小児期と成人期の両方において問題となる症状を臨床家との面接で回答します。
関連書籍	大人のADHD臨床 アセスメントから治療まで 2,600円